

---

# 短冊の挿話～l e g e n d～

葉月 あや

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

短冊の挿話／legend

### 【ノード】

N2828A

### 【作者】

葉月 あや

### 【あらすじ】

1ページの童話です。伝説を紡ぐ少女が出会ったのは…。

私の仕事は正しい伝説を編纂すること。  
伝説っていうのはね、

長い長い年月の中です曲したり脚色されたりして、  
もとの話とぜんぜん違くなっちゃってるんだ。  
それを正すのが私の仕事なの。

わたしは死んだ人とお話できる。  
だから昔々の話を聞いたりできるのよ。

それでこの能力を買われて国王様にこの仕事任されたわけ。  
相棒の妖精リリーとの珍道中は、楽しいの一言につきるんだ。  
こんどは誰のお話を聞きにこいつかしら…。

「クリス！ あの人だかりは何？」

「あれは民間信仰の、縁結びの神殿なのよ」

リリーは小さな神殿を、もの珍しそうに見ていた。

「よし、ここの伝説にしよう。どんな物語が聞けるのかしら」

「この神社には、どうこう伝説があるの？」

「悲しく美しい恋の物語よ。昔仲むつまじく  
美しい男女がいたの。でも男は獵師でね、  
ある時船が遭難しちやうの。

女は悲しんであの崖で胸を剣で刺して息絶えた。  
んで、次の日発見されたとき、

行方不明のはずの男の遺骸が寄り添うようにあつたんだって。

そして、昔のひとが一人を同じお墓に埋めたそつよ。

2人が天国で幸せになれるようについて

「それで、ご利益はあるの」

「さあ。叶つたって人もいるし、そうじやないつて人もいるし、つまりはそういうことなのよ」

その夜ふかく、私達は神殿に向かつた。

するとすぐに男の人の靈が出てきた。あの伝説の男の人だった。

その人インタビューしたらこう言つたの。

「私達はそもそも恋仲なんかじゃなかつた。

この辺に住んでるときから付きまとわれて…。

いえ、醜女と言つても過言じやないです。

どんどん醜く見えちゃつたつてのもあるでしょ、けど。

ええ、遭難したのをいいことに、遠くで暮らして結婚までしました。  
けどあの女、あそこで死んで、僕ら家族を呪い殺しまして、  
私の死体をここまで持つてきたんです。

向こうじやまた違く伝わつてているでしょうね。

ねえお嬢さん、どうかわたしを家族のもとに帰してくれませんか。

あの女にばれないように、こつそり

私の仕事は国発行文献の編纂。

中には伝えるかどうか、考えるものもあるみたい。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2828a/>

---

短冊の挿話～legend～

2010年12月30日04時23分発行